

3年「社会福祉基礎」で手話講座を実施した時の様子です。

令和4年4月22日



秦野市が制作した子どもたちのための歌「With you ありがとう」を歌いました！



生徒の声

手話は小学校中学年の時に少しやっただけでした。今回は、実際に聴覚障害者の方が講座をしてくださったのですが、自分がちゃんとできるか少し不安でしたが、分かりやすく、丁寧に楽しく教えてくださったのでとても楽しかったし、手話について沢山知ることが出来ました。また、自分が思っていた以上に聴覚障害者の方が生活する上で大変なことや手話の数の多さに驚きました。自分の名前や挨拶など、日常生活の中でも使える手話は覚えておきたいと思いました。

手話は難しい、というイメージしかなかったため今回知る機会をいただけて有難かったです。聴覚障害者などの方は見た目だけじゃわからなく、話せる方と話すために手話ってとても大切だなと感じました。手話って相手も手話を知らないと通じなかつたりするので、より知る人、理解出来る人が増えるといいなと思いました。「わかる。」など日頃から使える手話などもあったため少しずつ覚えていつか使えるようになりたいと思いました。